

令和元年 7 月 2 / 日

呉市教科用図書選定委員会委員長 様

呉市教科用図書調査・研究委員会

種目 保健体育科

代表者 呉市立音戸中 学校

氏名 石原 幹 史

呉市教科用図書調査・研究報告書について (報告)

このことについては、別添のとおりです。

【保健体育】

観点	基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	単元の目標の示し方及び具体例

発行者	単元の目標の示し方及び具体例
東書	『今日の学習』で「～について学習しましょう。」等の形で、学習の課題や内容を提示している。自分の日常経験や、小学校で学習したことなどを元に、課題に取り組みせる流れになっている。(主体的な学習につながっている。 【使用実績に関すること】 既習事項や日常生活における既知の事実を述べた後に、「～学習しましょう。」等の形で目標を示して学習意欲を喚起しているため、主体的な学びにすることができた。
大日本	『今日の学習課題』で「どのように～すればよいのでしょうか。」等の形で各学習を通して解決したい学習の課題や内容を提示している。この学習の課題に対する答えをもてるようになることを、学習目標としている。
大修館	『Question (クエスション)』で「なぜでしょうか？」など質問の形で、学習の課題や内容を提示している。学習の中で答えを見つけていく中で、内容に興味を持たせている。
学研	『学習の目標』で1時間の学習を通して身に付けることについて確認し、「理解しよう・考えよう」等の形で、目標として示されている。

【保健体育】

観点	基礎・基本の定着
視点	②運動・健康・安全に関する内容の記述
方法	運動・健康・安全についての科学的な理解の定着を図るための記述の仕方と具体例

発行者	科学的な理解の定着を図るための記述の仕方と具体例
東書	心身の機能の発達と心の健康の中の生殖機能の成熟を取り上げ、比較していく。 教科書P10, 13 本文の流れに沿って授業を進めていくことで内容を理解できる形になっている。 『考えてみよう』のコーナーでは、ここまでで学習したことを活用して、課題に取り組み定着を図っている。また、「読み物」のコーナーでは、資料により学習内容の補足説明をし、生徒の理解を深めている。関連する学習内容の根拠としてイラスト、図表、グラフ等が各ページに示されている。 【具体例】 生殖機能の成熟 読み物 「ホルモンの働き」 ホルモンは、体の働きが安定するように調節している、重要な物質です。ホルモンを分泌する内分泌腺には、資料1のようにいろいろな種類があり、それぞれ、形や大きさ、分泌するホルモンが異なります。
大日本	教科書P50～53 『トピックス』というコーナーでは、学習内容と関連が深い話題や読み物を示している。『学習を活かして』のコーナーでは、学習したことを整理し、理解を定着させ、

	<p>自分の生活に活かせるようにしている。また、イラスト・写真・グラフが掲載されている。</p> <p>【具体例】 生命を生み出す体への成熟 トピックス「ホルモンの作用」 男性でも少量の女性ホルモンが、女性でも少量の男性ホルモンが、副腎から分泌されています。ところが、思春期になると精巣から男性ホルモンが、卵巣から女性ホルモンが大量に分泌されてくるため、性によるちがいが目立つようになります。</p>
<p>大修館</p>	<p>教科書P46～49</p> <p>特徴として、本文の流れとして前半部分は知識の説明中心になっており、各章の最後にQ&A発展『健康相談コーナー』や「コラム」のコーナーなど、まとめのページがあり、学習内容に関連した写真、挿絵、図表等が示され、文章で補足説明されている。</p> <p>学んだことを振り返ったり、学びを生かしたり、学びを広げたりする設定になっている。</p> <p>【具体例】 生殖にかかわる働きの成熟 Q&A発展『健康相談コーナー』 初経を迎えてからの数年間は、排卵が起こらなかつたり、不規則だつたりする場合が少なくありません。それは、卵巣や子宮の発達がまだじゅうぶんではないからです。また、月経は悩みや心のストレス、環境の変化などによつても不規則になることがあります。</p>
<p>学 研</p>	<p>教科書P14～17</p> <p>『エクササイズ』のコーナーにより、考えたり話し合つたり、調べたりすることで、学習したことを復習し、確認する設定になっている。</p> <p>『活用しよう』のコーナーで学習を通して身に付けた知識を活用して定着を図る設定になっている。</p> <p>『カウンセリングルーム』のコーナーで、質問に対して答えやアドバイス等が示されている。</p> <p>【具体例】 生殖機能の成熟 カウンセリングルーム 初経後の数年間はまだホルモンの分泌が安定していないので、不規則なことが多いのです。生殖機能の成熟とともに月経周期は安定していきます。月経には体調や心の状態も影響するので、運動、食事、休養のバランスをとつて、心身ともに健康な生活を送るように心がけましょう。</p>

【保健体育】

観点	基礎・基本の定着
視点	③基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫
方法	基本用語と学習の振り返りの扱い及び具体例

発行者	調査・研究内容
	基本用語について
東書	<p>○各小単元の最初に「キーワード」という形式で、示されている。そのキーワードには、確認ができるようにチェック欄がついている。また、文章内では、強調標記で記されている。数については、多くても5つ程度でポイントが絞られている。</p> <p>教科書の最後には、「キーワードの解説」として、キーワード、使用されているページ、解説が4～5ページに提示されている。</p> <p>(基本用語の数について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年「欲求と欲求不満」…2個 ・2年「けがの応急手当」…2個 ・3年「健康の成り立ち」…4個 <p>【具体例】</p> <p>食生活と健康</p> <p>「キーワード」エネルギー、栄養素、基礎代謝量</p> <p>「キーワードの解説」エネルギー：人間が生命を維持したり、生活や活動をしったりする力</p>
大日本	<p>○各小単元の最後に「キーワード」という形式で、示されている。そのキーワードには、確認ができるようにチェック欄がついている。また、文章内では、強調標記で記されている。</p> <p>各章(単元)の最後には、「学習のまとめ」として「重要な言葉」があり、基本用語のいくつか再度あげられ解説されている。</p> <p>(基本用語の数について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年「欲求への対処」…5個 ・2年「出血があるときの応急手当」…6個 ・3年「健康の成り立ち」…7個 <p>【具体例】</p> <p>食生活と健康</p> <p>「キーワード」食生活、ほぼ同じ時刻、適切な時刻、年齢や運動量、栄養素、エネルギー、いろいろな食品</p> <p>「重要な言葉」食生活と健康：必要なエネルギーと栄養素のバランスや食事の量を考え、楽しく食事をするのが大切</p>
大修館	<p>○各小単元の最初に「キーワード」という形式で、示されている。また、文章内では、太字で記されている。ただ、「キーワード」と、文章内では、強調標記で記されている。</p> <p>(基本用語の数について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年「欲求と欲求不満」…3個 ・2年「けがの応急手当」…6個 ・3年「健康を左右するもの」…4個 <p>【具体例】食事と健康</p> <p>「キーワード」栄養素、エネルギー、主食・主菜・副菜、朝食</p>

学研	<p>○各小単元の最初に「キーワード」という形式で、示されている。そのキーワードには、確認ができるようにチェック欄がついている。また、文章内では、強調標記で記されている。</p> <p>各章（単元）の最後には、「章のまとめ」として「用語の確認」があり、基本用語とその説明内容について確認できるようになっている。</p> <p>（基本用語の数について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年「欲求不満やストレスへの対処」…2個 ・ 2年「きずの手当」…3個 ・ 3年「健康の成り立ち」…2個 <p>【具体例】食生活と健康 「キーワード」エネルギー、基礎代謝量、栄養素 「用語の確認」基礎代謝量：生命を維持するために最小限必要なエネルギーの消費量</p>
----	---

【保健体育】

観点	基礎・基本の定着
視点	③基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫
方法	基本用語と学習の振り返りの扱い及び具体例

発行者	調査・研究内容
	学習の振り返りについて
東書	<p>○各章（単元）の最後には、「確認の問題」として、記号や○×を中心とした問題、「活用の問題」として、自分の考えを文章で答える問題を用意して振り返りができるようになっている。</p> <p>また、その後に「学習のまとめ」の「学習を振り返ろう」では、「学習への関心・意欲について」と「学習内容の理解」について、A・B・Cの3段階で自己評価および学習の振り返りができるようになっている。</p> <p>【具体例】「学習を振り返ろう」 「健康を保持増進するための食生活とは、どのようなものか。」等の問に対して、A…よくできた、B…だいたいできた、C…もう少し努力しよう、の3段階で自己評価をするようになっている。</p>
大日本	<p>○各章（単元）の最後には、「学習のまとめ」があり、「学習の要点」として、学習内容が簡潔な短文で記されている。</p> <p>【具体例】「学習の要点」 食事の量や質のかたより、運動不足、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れは、生活習慣病の要因となります。</p>
大修館	<p>○各章（単元）の最後には、「学習のまとめ」があり、「学んだことを振り返ってみよう」として、学習内容を答える質問を用意し、「できる」か「もう一度確かめる」を選ぶようになっている。</p>

	<p>【具体例】「学んだことを振り返ってみよう」</p> <p>「健康的な食習慣とはどういうものかを2つあげることができる。」の間に対して、「できる」か「もう一度確かめる」を選択する。</p>
<p>学研</p>	<p>○各章（単元）の最後には、「章のまとめ」があり、「基礎の完成」として、記号や○×を中心とした問題、「活用の問題」として、自分の考えを文章で答える問題を用意して振り返りができるようになっている。</p> <p>【具体例】「基礎の完成」「活用の問題」</p> <p>体が大きく発育する時期や活動量が多い場合には、食事によってより多くの（エネルギー）をとる必要がある。</p>

【保健体育】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	④興味・関心を高めるための工夫
方法	課題学習や発展的な学習等の扱いや具体例

発行者	課題学習や発展的な学習等の扱いや具体例
東書	<p>○ 小单元「2 呼吸器循環器の発達」教科書P 8, 9では、『やってみよう』の中で実際に脈拍を測るという活動で、生徒が主体的に課題学習に取り組むことができる。</p> <p>○ 保健編の各小单元ごとに『今日の学習』が示されており、どのような学習をねらいとしているかわかりやすいことばで示されている。</p> <p>○ 本時の内容を『生かそう』という流れで、学習したことを自分自身の生活を振り返ったりさらに調べたりできるような活動を促している。</p> <p>○ 課題学習として、「考えてみよう」のコーナーでは、学習したことを活用して、課題に取り組む設定になっている。</p> <p>【具体例】 自然災害による傷害の防止 路地と海岸の挿絵を見て「下のような場面で地震が起きたとき、どのような行動をとればよいか考えてみましょう。」という課題が示されている。</p> <p>○ 発展的な学習として「章末資料」に本編と関連させた資料が掲載されている。「発展」マークで示されている。</p> <p>【具体例】 (保健編) ・胎児を育てる母体の神秘—胎盤とへその緒— ・さまざまな自然災害の危険と安全な避難 ・がんについてもっと知ろう (体育編) ・オリンピック・パラリンピック</p>
大日本	<p>○ 小单元「2呼吸器官・循環器官の発育・発達」教科書P 48, 49ではキーワードが太字で書かれており、課題学習として、「学習を活かして」のコーナーでは、学習したことを整理し、課題に取り組む設定になっている。</p> <p>【具体例】 自然災害による傷害の防止 「自分の住んでいる地域で起こりやすい自然災害に備え、日頃から家の人と決めておくことや備蓄するものを考えてみましょう。」という課題が示されている。</p> <p>○ 発展的な学習として「章末資料」や「トピックス+ (プラス)」に本編と関連させた資料が掲載されている。「発展」マークで示されている。</p> <p>【具体例】 (保健編) ・脳と神経, 自分らしさを発揮する ・地球規模の環境問題 ・熱中症への対応と予防 (体育編) ・マイトレーニングをつくろう!</p>
大修館	<p>○ 課題学習として「Challenge (チャレンジ)」のコーナーでは、学びを深めることができるように課題に取り組む設定になっている。</p>

	<p>【具体例】 自然災害への備えと避難 「備える！自分と家族のための防災計画を立てよう」という課題が示されている。</p> <p>○ 発展的な学習として「情報資料室」「コラム」「Topic」等に本編と関連させた資料や課題が掲載されている。「発展」マークで示されている。</p> <p>【具体例】 (保健編) ・地球温暖化，放射線と健康 ・がんに対するさまざまな取り組み ・インフルエンザについて (体育編) ・体力を高める運動の計画を立てよう</p>
学研	<p>○ 学習の目標と本時のキーワードが並べて記述しており，目標とキーワードがよりわかりやすく示されている。</p> <p>○ 小単元「2 呼吸器循環器の発達」教科書P12，13では『ウォームアップ』『エクササイズ』『活用しよう』と3つの段階で、実際に学習を行う方法や手順が『調べる』『振り返る』『説明する』の中で示されている。</p> <p>○ 課題学習として「探究しようよ！」のコーナーでは，本編と関連させた内容について課題に取り組む設定になっている。</p> <p>【具体例】 犯罪被害の防止 「近年では，犯罪被害による傷害が問題になっています。防止するためにはどうすればよいか，考えてみましょう。」という課題が示されている。</p> <p>○ 発展的な学習として「もっと広げる深める」等に本編と関連させた資料や課題が掲載されている。「発展」マークで示されている。</p> <p>【具体例】 (保健編) ・人類と地球の未来のために ・がん，アレルギー ・インターネットと健康 (体育編) ・スポーツと環境</p>

【保健体育】

観点	主体的に学習に取り組む工夫
視点	⑤実生活・実社会に関連付けるための工夫
方法	実生活・実社会に関連付けるための学習活動の示し方及び具体例，実生活を振り返る項目数

発行者	実生活・実社会に関連付けるための学習活動の示し方及び具体例， 実生活を振り返る項目数
東書	<p>○ 実生活，実社会を振り返る工夫として，口絵ではスポーツ選手やその選手を支える裏方役の人たち，わたしたちを支える地域社会の人たちにスポットを当て，さまざまな支えがあることが紹介されている。</p> <p>スポーツをキーワードとして，ある選手の食事からスポーツライフについて，実生活を考える資料が見開きで2ページ，試合前の食事や前夜の食事など7枚の食事に関する写真が掲載されている。</p> <p>○ 3学年の「傷害の防止」では資料として写真が6枚使われている。読み物資料として釜石の防災教育が掲載されている。</p> <p>【実生活を振り返る項目数】5</p> <p>【使用実績に関すること】</p> <p>各小単元の終末に，「考えてみよう」「生かそう」という形で，課題やロールプレイングなどの活用問題が配置されている。そのため，学習内容を実生活や実社会に生かすための活動につなげることができ，より深く理解させることができた。</p>
大日本	<p>○ 実生活，実社会を振り返る工夫として，口絵にはスポーツに関する写真が見開きの中で22枚使われている。また，『わたしたちの健康を支える食事』では，自分の実生活を振り返り，水分の摂取量やスポーツに必要な食事の内容，食事と時間，ダイエットなどに関する内容が細かく記されている。</p> <p>○ 3学年の「傷害の防止」では，資料として主に地震の驚異・自然災害の驚異と見開き4ページ17枚の写真が掲載されている。</p> <p>【実生活を振り返る項目数】3</p>
大修館	<p>○ 実生活，実社会を振り返る工夫として，口絵には2020年のオリンピック・パラリンピックへの興味付けができるような写真が22枚使われている。また，「私たちの成長と運動やスポーツの広がり」では，「幼いころ」「中学生のいま」「将来」ということばで示し，自転車の練習，体育の授業や部活動，社会体育でスポーツに参加している写真等が掲載されている。</p> <p>○ 3学年の「けがの防止」では，危険予測のポイントがChallenge1ページで掲載されている。</p> <p>【実生活を振り返る項目数】2</p>
学研	<p>○ 保健編・体育編の各章の始めに，“小学校で学習したこと”“高校で学習すること”などが書かれている。また，本章での学習することを写真や具体的な職業への関連なども結びつけている。</p> <p>○ 実生活，実社会を振り返る工夫として，口絵には，保健体育科に関する学習ができる全国の博物館や科学館などが写真や日本で紹介されている。（広島市健康科学館も掲載されている。）</p> <p>また，口絵4では「中学校生活と食事」と題され，中学生の生活リズムを示した事例や食事の事例が写真，挿絵等で掲載されている。</p>

	<p>○ 3学年の「傷害の防止」では、『もっと広げる深める』で自然災害について15枚の写真が使われ、自然災害の現状や日頃の備えなどが示されている。</p> <p>【実生活を振り返る項目数】 10</p>
--	---

【保健体育】

観点	内容の構成・配列・分量
視点	⑥単元・題材の配列や資料等の分量
方法	・単元や題材の配列 ・資料等の分量

		単元や題材の配列	
発行者	単元や題材の配列		
東書	1年 保健編 心身の機能の発達と心の健康 (題材9) 体育編 運動やスポーツの多様性 (題材3) 2年 保健編 健康と環境 (題材5) 保健編 傷害の防止 (題材9) 体育編 運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全 (題材3) 3年 保健編 健康な生活と病気の予防 (題材17) 体育編 文化としてのスポーツの意義 (題材3) 【使用実績に関すること】 保健編, 体育編が一括で, 1年時の学習内容, 2年時の学習内容, 3年時の学習内容の順に整理された配列になっており, 見通しを持たせながら指導することができた。	・特徴としては, 1年で学習する内容, 2年で学習する内容, 3年で学習内容に分かれていることがあげられる。 ・各学年で, 保健編と体育編が配列されている。	
大日本	体育編 1年 1 運動やスポーツの多様性 (題材3) 2年 2 運動やスポーツが心身の発達にあたる効果と安全 (題材3) 3年 3 文化としてのスポーツの意義 (題材3) 保健編 1年 1 心身の発達と心の健康 (題材9) 2年 2 健康と環境 (題材6) 2年 3 傷害の防止 (題材8) 3年 4 健康な生活と病気の予防 (題材17)	・体育編が先, 保健編が後に配列されている。 ・終末各章の終わりには資料と学習のまとめがある。	
大修館	体育編 1年 1 運動やスポーツの魅力と学び方 (題材3) 2年 2 運動やスポーツの効果と安全 (題材3) 3年 3 文化としてのスポーツ (題材3) 保健編 1年 1 心身の機能の発達と心の健康 (題材9) 2年 2 健康と環境 (題材6) 2年 3 けがの防止 (題材7) 3年 4 健康な生活と病気の予防 (題材15)	・体育編が先, 保健編が後に配列されている。 ・各題材の部分にコラムやトピック等がある。	
学研	保健編 1年 1 心身の発達と心の健康 (題材8) 2年 2 健康と環境 (題材7) 2年 3 傷害の防止 (題材7) 3年 4 健康な生活と病気の予防 (題材14)	・保健編が先, 体育編が後に配列されている。 ・各章の最後に, 探求しようよと章のまとめが記載されている。	

	調査・研究内容
発行者	資料等の分量 (オリンピック・パラリンピックに関して)
東書	文化としてのスポーツの意義の中で触れ、章末資料2ページで補っている。
大日本	文化としてのスポーツの意義の中で、取り上げられている。資料2ページ、発展資料2ページ。
大修館	文化としてのスポーツの中で2ページで触れられている。資料とトピックで1.5ページ、口絵写真2ページ。
学研	文化としてのスポーツの中で2ページ掲載されている。資料として4ページ。

	調査・研究内容	
発行者	資料等の分量 (知的機能と情意機能の発達に関して)	
東書	脳の発達と神経細胞の変化 知っている言葉 脳のつくりと働き 感情の発達 (資料数4)	
大日本	脳の発育・発達 脳のはたらき 知的機能の発達のように 感情の発達のように 章末資料 脳と神経 (資料数5)	
大修館	脳の神経細胞の変化 知的機能の発達をうながす例 感情の発達 情意機能の発達をうながす例 (資料数4)	
学研	脳の働きと神経細胞の絡み合い 知的機能の発達の仕方 感情の発達 (分化) 情意機能を発達させる経験の例 (資料数4)	
	体育編 1年 1 スポーツの多様性 (題材3) 2年 2 スポーツの効果と安全 (題材3) 3年 3 文化としてのスポーツ (題材3)	・各項目に「ウォームアップ」「エクササイズ」「活用しよう」が記載されている。

	調査・研究内容
発行者	資料等の分量 (医薬品の利用に関して)
東書	医薬品の利用2ページ 資料4点 医薬品のいろいろな形状、医薬品の使用量と作用、食前・食後・食間の薬の飲み方、お薬手帳
大日本	医療品の有効利用2ページ

	資料4点 薬の効き方と飲み方, いろいろな薬と薬のゆくえ, 医薬品を購入する際の注意点, 市販薬の取扱説明書 トピック (サプリメントとトクホについて)
大修館	医薬品の正しい使い方3ページ 資料6点 薬の量と効果, 説明書の例, 薬のさまざまな形, 錠剤の構造と効果の例, 薬の副作用としてみられる症状の例, お薬手帳 コラム (対処療法薬と原因療法薬) コラム (薬害による健康被害) 発展 薬についての常識Q&A 1ページ
学研	医薬品の有効利用2ページ 資料3点 医薬品の形状, 医薬品の使い方, お薬手帳 章末資料 医薬品の使い方 (一般用医薬品の説明書の例) コラム (医薬品の分類)

	調査・研究内容
発行者	資料等の分量 (がん, アレルギーに関して)
東書	がんについての資料5点。 がんについては, 生活習慣病の中で触れてある。終末資料でがんについて1ページとってある。 アレルギーについては記述なし
大日本	がんに関する資料4点 生活習慣病の部分で触れてあり, 章末資料でがんについて1/3ページとってある。 アレルギーについては記述なし。
大修館	がんについての資料5点 生活習慣病とその予防の中で触れられ, 情報資料室で1ページとってある。 食事と健康で食物アレルギーについてのコラムあり。
学研	がんについての資料6点 生活習慣病とその予防の中で触れてあり, がんの項目で1ページとってある。 アレルギーの項目で1ページ

	調査・研究内容
発行者	資料等の分量 (性感染症とエイズに関して)
東書	4ページ 性感染症 資料3点 エイズ 資料4点 読み物1点
大日本	4ページ 性感染症 資料5点 トピック1点 エイズ 資料6点 トピック1点
大修館	4ページ 性感染症 資料5点 エイズ 資料5点 コラム1点
学研	4ページ 性感染症 資料3点 コラム1点

エイズ	資料3点	コラム1点
-----	------	-------

【保健体育】

観点	内容の構成・配列・分量
視点	⑦実験や実習の内容や数
方法	実験や実習の内容及び数

調査・研究内容	
発行者	実験や実習の内容及び数（応急手当，心肺蘇生法に関して）
東書	<p>応急手当の意義と心肺蘇生 2 ページ 資料 心肺蘇生の手順 1 ページ 実習 心肺蘇生の方法（胸骨圧迫） 1 ページ 実習 心肺蘇生の方法（人工呼吸） 1 ページ 実習 AED 1 ページ 資料 熱中症の予防と応急手当 実習 直接圧迫止血法 実習 包帯法 1 ページ</p> <p>・熱中症については，環境への適応能力でも取り上げられている。</p>
大日本	<p>応急手当の基本 2 ページ （資料応急手当の手順・AEDの説明を含む） 心肺蘇生 2 ページ （実習 心肺蘇生の仕方を含む） 出血がある時の応急手当 2 ページ （外傷の応急手当，直接圧迫法，包帯法を含む） 外傷の応急手当 2 ページ</p> <p>・熱中症については環境への適応の力と保健の発展で掲載されている。</p>
大修館	<p>応急手当の基本 2 ページ （AEDの説明含む） けがの応急手当 4 ページ （実習 止血法，包帯法，固定の方法，RICE法の説明を含む） 心肺蘇生法 4 ページ （実習 人工呼吸，実習 AEDを含む）</p> <p>・心肺蘇生法は，チェックポイントや時間経過をチェックしながら進められるようになっている。 ・熱中症については，環境の変化への体の適応で1ページと資料1ページを使って説明されている。</p>
学研	<p>応急手当の意義と基本 2 ページ 実習 心肺蘇生法 4 ページ （AEDの説明と使い方を含む） きずの手当 2 ページ （実習 止血法，包帯法，固定法を含む） 溺れている人の救助，離岸流について説明されている。</p> <p>・心肺蘇生の手順ではチェックポイントが示されている。 ・熱中症については，環境の変化と適応能力で説明があり，章末に手当てについての資料が掲載されている。</p>

調査・研究内容	
発行者	実習の数
東書	<p>実習マーク ・照度の測定</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・心肺蘇生法の手順 ・心肺蘇生法の方法（胸骨圧迫） （気道の確保，人工呼吸） ・熱中症の予防と応急手当 ・AED（自動体外式除細動器） ・直接圧迫止血法 ・包帯法 <p>異性の尊重と性情報への対処（対処の仕方） 欲求と欲求不満（欲求の分類） ストレスへの対処（失敗したときの対応，上手な断り方） 傷害の発生要因（人的要因と環境要因） 交通事故の危険予測と回避（危険予測） 犯罪被害の防止（危険回避） 自然災害による傷害の防止（危険予測） 薬物乱用（薬物乱用の社会への影響） 喫煙，飲酒，薬物乱用（対処の仕方） 生活習慣病（生活習慣をチェックしよう）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各項目に，やってみようと考えてみようのコーナーがあり，考えたり，判断したり，グループで話し合うことができるように設定されている。
大日本	<p>実習マーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・反応の確認から心肺蘇生のしかた ・出血のあるときの外傷の応急手当（切り傷・すり傷） ・出血のあるときの外傷の応急手当（鼻出血） ・直接圧迫止血法 ・包帯の巻き方 ・骨折 <p>犯罪被害の防止（危険回避） 喫煙，飲酒，薬物乱用（断り方）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各項の学習を活かしての部分で，個人やグループで考え話し合う部分が各項目に設定されている。
大修館	<p>実習マーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出血を止める練習をしよう ・包帯を巻く練習をしよう ・患部を固定する練習をしよう ・胸骨圧迫を練習しよう ・気道確保を練習してみよう ・人工呼吸を練習してみよう ・AEDの使い方を練習してみよう ・心肺蘇生法を練習してみよう ・自分の身体活動レベルを計算してみよう <p>社会性の発達（上手な断り方を考えよう） 環境と健康（二酸化炭素排出量を調べてみよう） 交通事故の防止（危険を予測しよう）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トライの部分で，個人やグループで考え話し合う部分が各項目に設定されている。

	<p>犯罪被害の防止（危険を予測しよう）</p> <p>自然災害への備えと避難（わが家の防災計画）</p> <p>運動と健康 （自分の身体活動レベルを計算してみよう）</p> <p>食事と健康 （標準体重と肥満度を計算しよう）</p> <p>喫煙と健康（たばこの広告について考えよう）</p> <p>飲酒と健康（断り方）</p> <p>薬物乱用と健康（違法でなければ使いますか）</p>	
<p>学研</p>	<p>実習マーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを上手に伝える（コミュニケーション） ・照度計 ・通報の仕方 ・心肺蘇生法（傷病者に意識がない場合の手当て） ・直接圧迫止血法 ・包帯法 巻包帯（腕） ・包帯法 三角巾（足を含む） ・包帯法 ネット包帯 ・固定法 前腕の骨折の場合 ・固定法 足首の捻挫の場合 ・誘いを断る <p>防犯マップ作り</p> <p>たばこ・酒・薬物の断り方2ページ</p> <p>欲求不満やストレスへの対処（対処法，ストレスチェック）</p> <p>心身と発達と心の健康（適正体重を知ろう）</p> <p>犯罪被害の防止（危険を予測しよう）</p> <p>自然災害に備えて（危険回避）</p> <p>飲酒と健康（断り方）</p> <p>薬物乱用と健康（友人へのアドバイス）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各項目に、ウォームアップ、エクササイズ、活用しようの部分があり、考えたり、判断したり、グループで話し合うことができるように設定されている。

【保健体育】

観点	内容の表現・表記
視点	⑧本文記述との関連付けがなされた挿絵・写真・図表等の活用
方法	挿絵, 写真, 図表等の数及び具体例

発行者	挿絵, 写真, 図表等の数及び具体例
東書	<p>○資料数</p> <p>1年保健編</p> <p>第1章 「心身の発達と心の健康」 4 1 資料</p> <p>1年体育編</p> <p>第1章 「運動やスポーツの多様性」 6 資料</p> <p>2年保健編</p> <p>第2章 「健康と環境」 2 5 資料</p> <p>第3章 「傷害の防止」 2 8 資料</p> <p>2年体育編</p> <p>第2章 「運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全」 1 1 資料</p> <p>3年保健編</p> <p>第4章 「健康な生活と病気の予防」 6 7 資料</p> <p>3年体育編</p> <p>○口絵9に本文の流れとして「今日の学習」「やってみよう」「本文」「考えてみよう」「生かそう」と授業の仕方が掲載されている。</p> <p>第3章 「文化としてのスポーツの意義」 1 1 資料</p> <p>○章扉</p> <p>各章扉では, 小中高の学習内容の系統性を明記されている。</p> <p>各章の全てに中学生の写真が掲載されている。</p> <p>○章末</p> <p>各章末に学習内容の理解が深められるように, 「章末資料」「確認の問題」「活用の問題」「学習のまとめ」「問題の解答」が設けられている。</p> <p>○各章の目次に中学生の写真が記載されている。</p> <p>○P 4 6 「やってみよう」が各学習内容の始めに記載されている。</p> <p>○P 4 7 熱中症について詳しく記載されており, P 8 2の「熱中症の予防と応急手当」とリンクさせている。</p> <p>○P 6 7 「死角」と「内輪差」の説明で大型車での写真が記載されている。</p> <p>○P 7 2. P 7 3 東日本大震災での2次災害が記載されている。</p> <p>【具体例】</p> <p>運動やスポーツの学び方 (資料数3)</p> <p>資料1では, 野球における技術・戦術・作戦の例が挿絵と説明文で示されている。</p>
大日本	<p>○体育編</p> <p>第1章 「運動やスポーツの多様性」 9 資料</p> <p>第2章 「運動やスポーツが心身の発達にあたる効果と安全」 1 2 資料</p> <p>第3章 「文化としてのスポーツの意義」 1 1 資料</p> <p>○保健編</p> <p>第1章 「心身の発達と心の健康」 4 2 資料</p>

	<p>第2章 「健康と環境」 29資料</p> <p>第3章 「傷害の防止」 40資料</p> <p>第4章 「健康な生活と病気の予防」 73資料</p> <p>○口絵 錦織・田中・香川・内村・羽生・ジョコビッチ・ボルトと有名選手の写 真が掲載されている。</p> <p>○学習内容をより深める「ミニ知識」や生徒の興味関心を高める話題や読み物が「トピックス」として設けられている。</p> <p>○P148 発展に熱中症が付け加えられている。</p> <p>【具体例】 運動やスポーツの学び方 (資料数4) 資料9では、スポーツの作戦、戦術、練習について、写真と説明文で示されている。</p>
大修館	<p>○体育編</p> <p>第1章 「運動やスポーツの多様性」 8図</p> <p>第2章 「運動やスポーツが心身の発達にあたる効果と安全」 11図</p> <p>第3章 「文化としてのスポーツの意義」 15図</p> <p>○保健編</p> <p>第1章 「心身の発達と心の健康」 32図</p> <p>第2章 「健康と環境」 25図</p> <p>第3章 「傷害の防止」 20図</p> <p>第4章 「健康な生活と病気の予防」 53図</p> <p>○口絵</p> <p>○口絵のあとに教科書の使い方について説明されている。</p> <p>○P20. 21の資料に新体力テストについて見開き2頁に掲載されている。</p> <p>○P23のコラムでスポーツメンタルトレーニングについて説明されている。</p> <p>○P68 図1の体温調節のしくみが簡潔に説明されている。</p> <p>○P70. 71の図4・図5の情報資料室で熱中症について説明されている。</p> <p>○P72の図2は気温・湿度・気流の至適範囲を学習効率との関係で説明されている。</p> <p>○P79の図2と図4でし尿とゴミの衛生的処理について簡潔に説明されている。</p> <p>○P83の図9で放射線被曝について説明されている。</p> <p>【具体例】 運動やスポーツの学び方 (図数5) 図2では、柔道の計画的な学び方について段階的な方法が挿絵と文章で示されている。</p>
学研	<p>○資料数</p> <p>○保健編</p> <p>第1章 「心身の発達と心の健康」 31資料</p> <p>第2章 「健康と環境」 24資料</p> <p>第3章 「傷害の防止」 19資料</p> <p>第4章 「健康な生活と病気の予防」 54資料</p> <p>○体育編</p> <p>第1章 「スポーツの多様性」 11資料</p> <p>第2章 「スポーツの効果と安全」 8資料</p>

第3章 「文化としてのスポーツ」

7資料

*資料のほか、「ウォームアップ」・「エクササイズ」・「活用しよう」の項目が掲載されている。

○P143にスポーツメンタルトレーニングが記載されている。

○P71の東日本大震災のコラムにボランティア活動をする中学生が掲載されている。

○P52では熱中症について思考できるように記載されている。

○P53では外部被ばくと内部被ばくについて記載されている。

○P175資料4から4ページ，日本とオリンピックについて説明されている。

【具体例】スポーツの学び方

(資料数5)

資料1では，スポーツの学び方の例がPlan, Do, Check, Actionのサイクルの挿絵と説明文で示されている。

【保健体育】

観点	言語活動の充実
視点	⑨自分の考えをまとめて表現する活動の工夫
方法	知識や経験に照らして自分の考えをまとめて書いたり、話したりする活動の工夫と具体例

発行者	自分の考えをまとめて書いたり、話したりする活動の工夫と具体例
東書	<p>(1) 巻頭に「保健体育の学習方法」を設け、事例などを用いたディスカッション、ブレインストーミング、ロールプレイング等の学習方法を紹介し、本文においてもそれらをリンクさせている。(p 22)</p> <p>(2) 「やってみよう」(自分の日常経験や、小学校で学習したことなどをもとに、課題を取り組む)「考えてみよう」(今日ここまで学習したことを活用して、課題に取り組む)では、自分の意見をまとめて発表したり、話し合ったり、記述したりする活動を多く取り上げている。</p> <p>①やってみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合う 9 ・発表する 9 ・書き出す 3 ・紹介する 1 ・提案する 1 <p>②考えてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表する 10 ・アドバイスする 6 ・資料から読み取る 5 ・説明する 2 ・伝え方を考える 2 ・説得する 1 ・話し合う 1 <p>【具体例】</p> <p>喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処</p> <p>「考えてみよう」についての事例を読み、考えさせる。</p> <p>「Aさんはどの時点でどのような対処を行っていけばよかったのか、今日の学習を踏まえて話し合ってみましょう。」(p 131)</p>
大日本	<p>(1) 各小単元に掲載されている「学習を活かして」では、学習したことを整理し、理解を定着させることができるように、知識や経験に照らして考えたり、自分の考えをまとめたりする活動が掲載されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考える 17 ・まとめる 11 ・つくる(標語など) 3 ・発表する 3 ・説明する 1 ・見付ける 1 ・調べる 1 ・工夫する 1 ・確認する 1 ・理由をあげる 1 <p>【具体例】</p> <p>喫煙、飲酒、薬物乱用のきっかけ</p> <p>学習において、次のような言語活動を取り入れている。(p 129)</p> <p>状況を設定し、どのように断るか考えさせる。</p> <p>A 友達からたばこをすすめられた。</p> <p>B 親戚のおじさんから酒をすすめられた。</p> <p>C 先輩から薬物をすすめられた。(それぞれの場面で会話例を示している。)</p> <p>1 A～Cのような状況になったとき、どのように断りますか。断るセリフをつくってみましょう。</p> <p>2 A～Cのなかから状況を選んで、先生にすすめる役になってもらい、断る役を演じてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演じてみて、どのようなことを感じましたか。 ・また、見ていた人は、どのようなことに気づきましたか。

<p>大修館</p>	<p>(1) 巻頭に「保健体育の学び方」を設け、事例などを用いたブレインストーミング、ディスカッション、課題学習等の学習方法が掲載されている。</p> <p>(2) 2ページで構成されている項目の最後の課題である「Try」において、自分の意見をまとめて発表したり、話し合ったり、記述したりする活動が取り上げている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表する 7 ・話し合う 4 ・書き出す 2 ・意見を出し合う 2 ・考える 1 ・メッセージをつくる 1 <p>(3) 4ページで構成されている項目の最後のページにある「Challenge」において、実際に書くことで学びを深めることのできる課題を取り上げている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書く 6 ・話し合う 1 ・声に出す 1 <p>【具体例】</p> <p>飲酒と健康</p> <p>「断れない、どうしよう…」こんなとき、あなたならどうする？</p> <p>(飲酒の事例)を読んで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もし、もじもじと返事をためらっていたら、どうなると思いますか。 ・もし、「先輩、自分はまだ未成年だし部活もがんばっているのです、またいつか…」と言ったらどうなると思いますか。 ・あなただったら、こんなときどう対応しますか。声に出して言ってみましょう。(p133)
<p>学研</p>	<p>(1) 巻頭に「この教科書の使い方」を設け、〈学習方法〉として、事例を用いたディスカッション、ブレインストーミング等を紹介している。(p6)</p> <p>(2) 「ウォームアップ」(経験や今ある知識を生かして取り組む。), 「エクササイズ」(考えたり、話し合ったり、調べたりする。), 「活用しよう」(学習を通して身に付けた知識を活用して取り組む。)の欄があり、その中に「言語」(活動を含む課題)や「協働」(教え合い学び合う課題)の表示がある。ほとんどの単元にこれらの表示があり、話す活動を多く取り入れている。その内訳は次のとおりである。</p> <p>①「言語」の表示…合計14</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォームアップ 1 ・エクササイズ 2 ・活用しよう 11 <p>②「協働」の表示…合計4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォームアップ 1 ・エクササイズ 1 ・活用しよう 2 <p>③「言語」「協働」の表示…合計7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エクササイズ 1 ・活用しよう 3 ・実習(実際に使って、方法や技術を理解・習得する学習内容) 3 <p>「ウォームアップ」「エクササイズ」「活用しよう」で活動の内容が示されている。</p> <p>①「ウォームアップ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考える 16 ・調べる 1 ・振り返る 10 ・読みとる 6 ・表現する 1 ・チェックする 7 ・意見を出し合う 4 <p>②「エクササイズ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考える 13 ・判断する 1 ・調べる 2 ・振り返る 12 ・読みとる 6 ・説明する 1 ・表現する 1 ・チェックする 1 ・意見を出し合う 4

③活用しよう

- ・考える 19
- ・判断する 5
- ・話し合う 2
- ・調べる 1
- ・振り返る 1
- ・読みとる 1
- ・説明する 5
- ・表現する 6
- ・意見を出し合う 5

【具体例】たばこ・酒・薬物の誘いを断る (p 109)

- ①誘いを断るのが難しいのはなぜか, 話し合ってみましょう。
- ②自分の気持ちや考えを伝えるためにどんな工夫ができるか, 話し合ってみましょう。
- ③たばこ, 酒, 薬物の例から一つ選んで, 先生に誘う役になってもらい, 断る役を演じてみましょう。
 - ・演じてどんなことを感じましたか。
 - ・見ていた人は, うまくできていたところを発表しましょう。
- ④自分の考えを相手にうまく伝えるためにできることについて, まとめてみましょう。

(3)「探究しようよ!」で, コミュニケーションを身に付ける手立てが示されている。
(p 31)